

けん ちく ざい
堅竹材
Bamdex

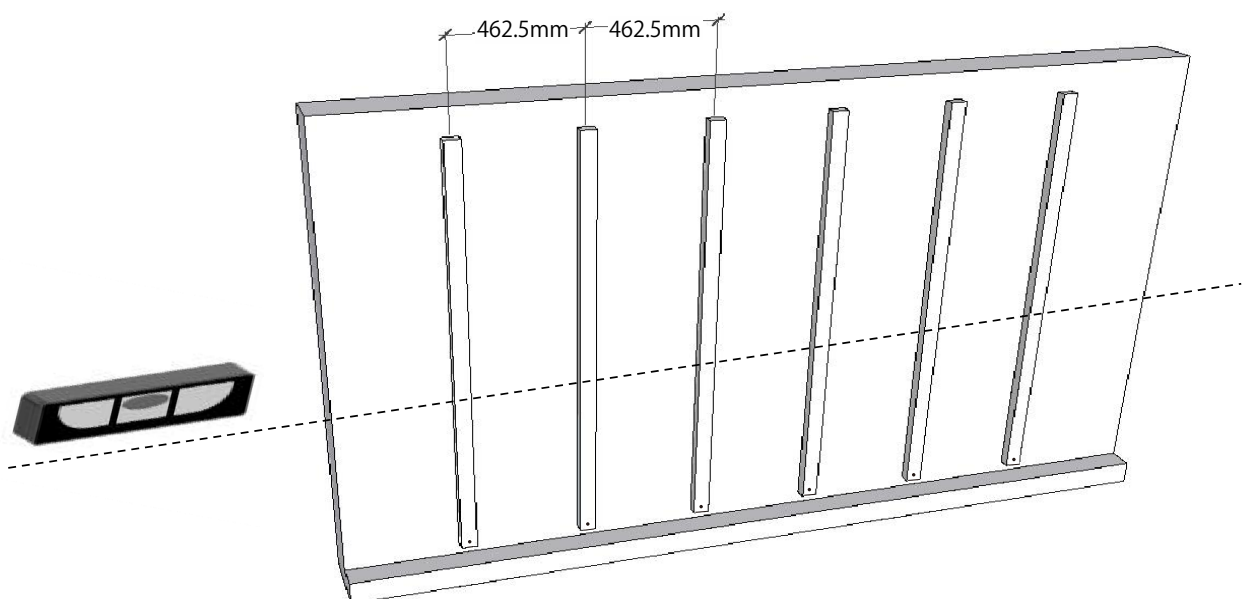
壁材・施工説明書

はじめに

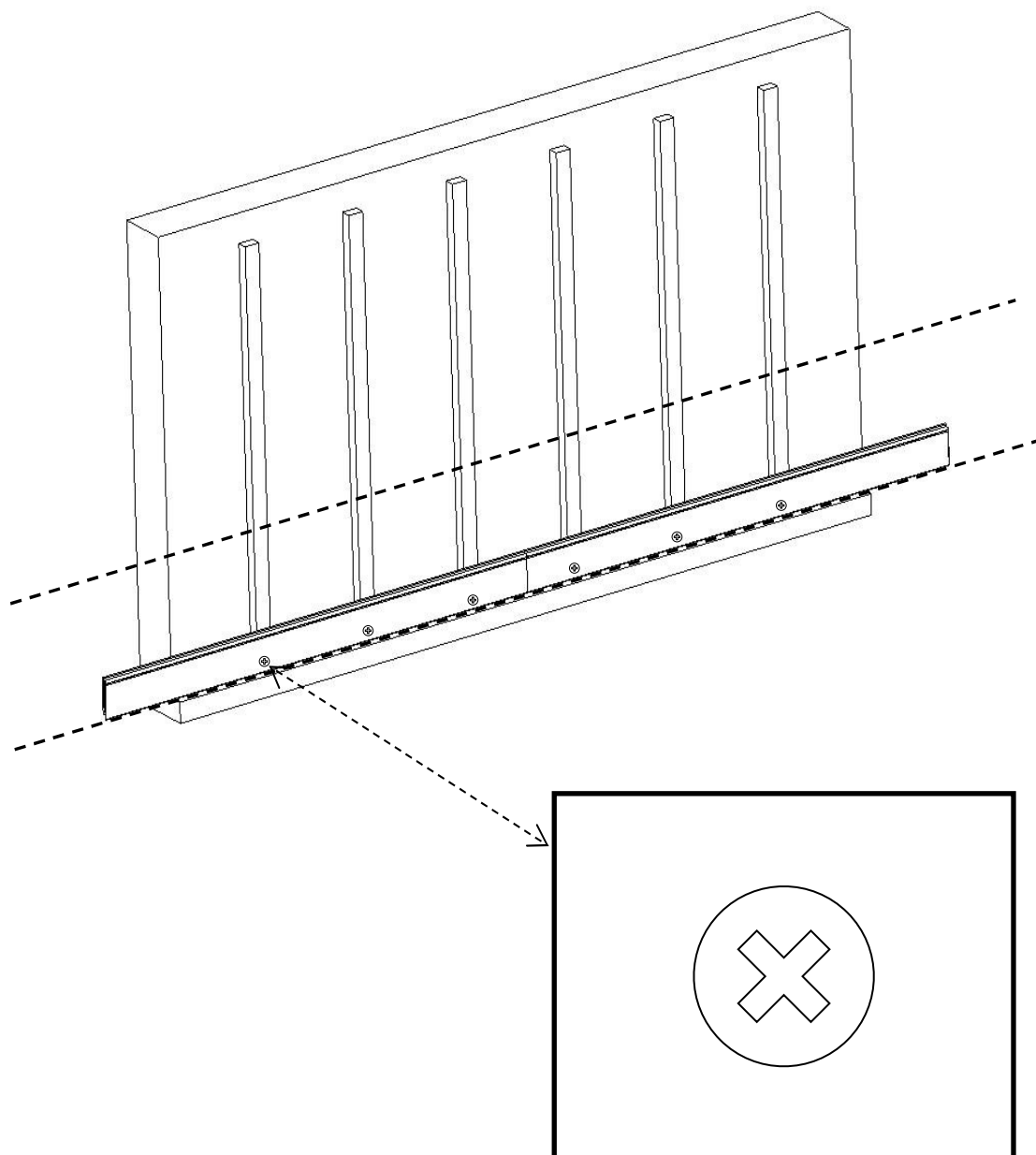
- バンデックスを保管する際は、直射日光を避け、直接地面に置いたりはしないでください。
- バンデックス壁材ダークブラウン、ライトブラウンは天然製品のため、熱や紫外線によって変色したり、光沢がなくなっていくます。予めご了承ください。
- 特許技術を生かし、ひび割れを最小限に抑えています。
板材の両端にワックスを塗装することで、ひび割れをさらに防ぐことができます。
- 板材と板材の間は少なくとも2mm空けて、通気性を確保してください。
(専用金具を使うことでそのように設置することができます)

施工説明

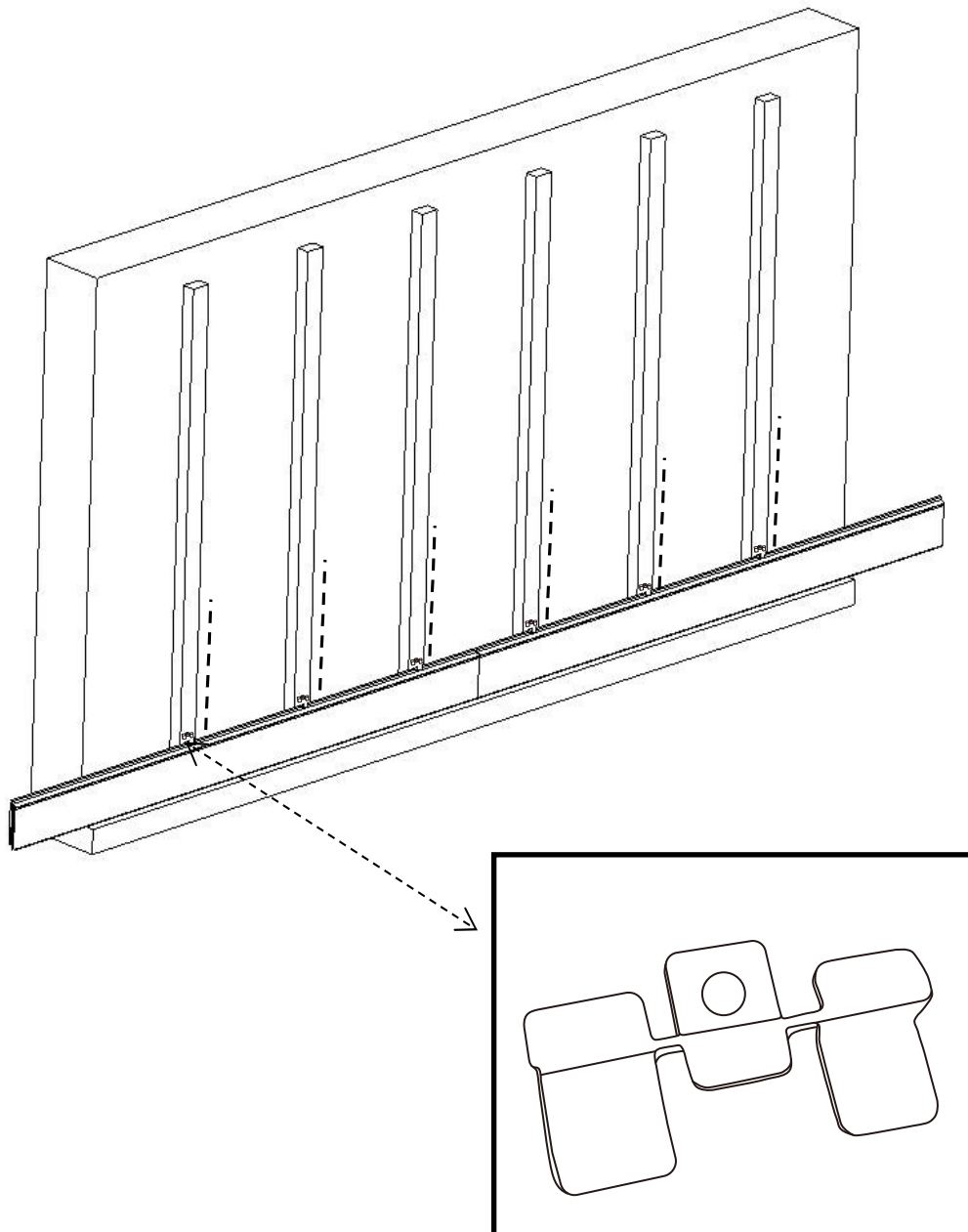
- 雨天などの悪天候を避け、フレームラインに沿って基礎材を取り付けます。
※基礎材は木材を使用してください(ハードウッド不可)
基礎材同士の間隔は、462.5mm以下としてください。



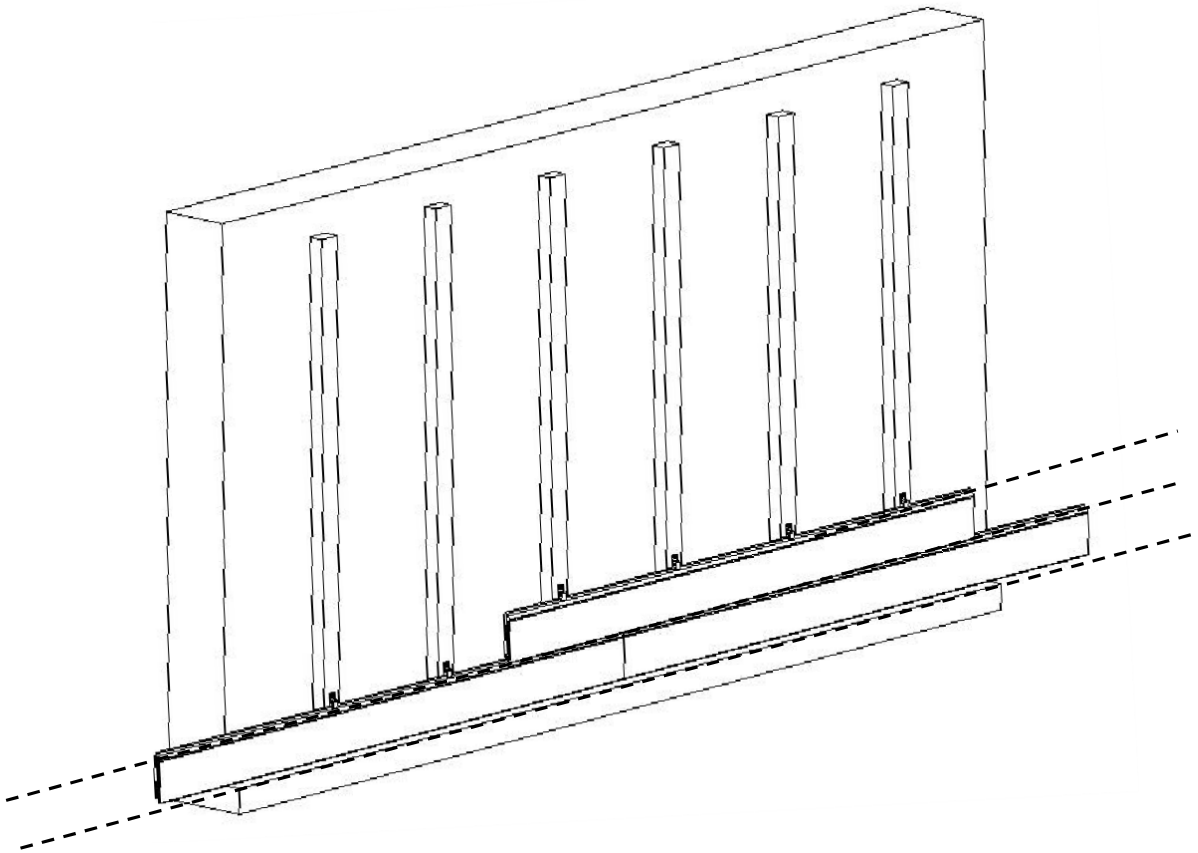
- 壁材を取り付ける場合は、板材の端をビスなどで固定してください。
- 建築物などと板材が隣接する場合は、湿気を防ぐために5～10mm程度の距離を確保してください。



- 壁にボルトを入れる場合は、防水接着剤を併用してください。
- 基礎材の設置が終わったら、壁全体に防水剤を塗布してください。
- 晴れの日や曇りの日を選んで設置し、雨の日や雪の日などの悪天候を避けて設置してください。



- 1列目の壁板、側面の溝に留め具を取り付けます。
- 2列目の壁板を留め具にかみ合うように設置し、ゴムハンマーで叩いて水平にします。
- この手順を繰り返します



- 南、西向き設置の場合、耐久年数はおよそ25年です。
ただ、紫外線や熱によって変色はしますので、定期的に塗り直しをして頂く必要がございます。

塗り直しをする際は、洗浄した後、乾かしてから行なってください。

